



2020-2021 主題

国際会長(IP) : Jacob Kristensen (デンマーク)

主 題 “VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP”

「価値観、エクステンション、リーダーシップ」

スローガン “TRUST IN THE OF LIFE” 「命の川を信じよう」

アジア太平洋地域会長(AP) : David Lua (シンガポール)

“Make a difference” 「変化をもたらそう」

東日本区理事(RD) : 板倉 哲也 “Let's enjoy Changes.”

「変化をたのしもう！」

湘 南・沖縄部長(DG) : 古田 和彦 「クラブを超えてワイズ間の交流を図り、共に YMCA に使えよう」

つるみクラブ会長 : 久保 勝昭 “良きつながりを持って”心ひとつに

「無理のない奉仕活動を」



前を向いて歩こう2021年！！

横浜つるみワイズメンズクラブ会長 久保 勝昭

昨年（2020年）1月のブリテンには、横浜つるみクラブの皆様またブリテン読者の皆様という書き出しで、何とかこの半年（チャーターから12月まで）が忙しく、時の経つのを忘れるくらいに活動が出来たことを、文章にすることが出来た。また最後の言葉として「みつかる」「つながる」「良くなっていく」がますます確信できたと結んだ。その後の活動は、何が出来たか思い出そうとしても答えが出てこない。1月、2月の例会は何とか出来た事をおぼえている。ワイズと横浜YMCAの合同新年会も中華街の北京飯店で行われ、クラブからも5名のメンバーが参加し、今年が良い年になるように祈った。その後コロナが猛威を振るい始め、非常事態宣言が発出され3、4、5月の例会をはじめ、殆どのイベントと例会が中止になり、クラブ存続の危機さえ感じるようになった。

2021年になって少しはコロナ禍が収まるかと思いきや、東京都、神奈川、千葉、埼玉にまた二回目の非常事態宣言が出てしまった。その他の県も、あと数日で出ることになると思う。3日の日は、いつもだと、つづきクラブ（メンバーに青山学院卒が数名いる）から何人かの人から私の家（国道15号線沿い）に来て箱根駅伝の応援終了後、皆が持ち寄った、ご馳走とお酒で盛りあがる楽しみが、ここ4年続いたのだが、それも今年は、できなかった。本当に寂しい限りである。

1月8日（金）6時から鶴見中央地域ケアプラザ・多目的ホールでの例会を予定していた。しかし前述したように8日に非常事態宣言が発出されるという事もあり、急遽中止にした。この日は前期の総会と云うこともあって、全員出席が見込まれていたもので、取り会えず役員と吉本さん、松井さんにケアプラザに来て頂き、2021年7月からの役員人事、エクステイション委員、4月より例会日と開始時間の変更、また、会計報告を30分で終え、その他のメンバーには資料を配り、電話で総会に参加してもらった結果、反対もなく採決された。この日はビジター日野東亜子さんの2回目の出席予定があった事も書き添えておく。残念 今年もコロナ禍に振り回される年となりそうである。早い終息を願うばかりである。

そしてコロナ禍に負けず前をむいて歩こう。



～鶴見区の新型コロナウイルス感染症の状況と感染予防～

鶴見区においての地域活動は、新型コロナウイルス感染症の影響で自粛しており年末年始のイベントは、ほぼすべて中止となりました。

ここ1週間の鶴見区での感染者は、161人となっています。現在までの1年間のトータルで1,024人なので、このところの急激な感染者の増加が分かります。

非常事態宣言も出ていますので、今一度感染症予防の3つの基本を確認したいと思います。

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保
②マスクの費用
③手洗い

【チェックリスト】

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）。
 - ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。
 - ※ 毎朝の体温測定。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養

鶴見中央 YMCA 島田 徹



横浜 YMCA 会員大会のご案内



いつも横浜 YMCA の活動にご理解、ご協力を賜り、感謝いたします。毎年2月に湘南とつか YMCA で会員大会を実施しています。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、初めてオンラインにて開催することとなりました。前半の特別講演は Youtube 配信、後半のわかちあいは ZOOM での実施を予定しております。詳細はチラシをご確認ください。

横浜 YMCA 会員大会 = オンライン ピースフォーラム
2021年2月11日(木・休日)10:00~12:20

【参加費】無料

【内容】戦争とは 平和とは？ 横浜大空襲を経験した方が直接語る
「平和のメッセージ」 コロナ禍において あらためて考える
「いのちの大切さ」 講師とつながる「オンライン分かち合い」

特別講演① 10:10～「横浜大空襲下の軍国少女」

講師：中島 知子 氏(横浜大空襲語り部)

特別講演② 11:00～「折れない心を育てる いのちの授業」

講師：小澤 竹俊 氏 (めぐみ在宅クリニック 院長)

わかちあいのとき 11:45～ 講師への質疑応答、講演の感想などを話し合います。

鶴見中央 YMCA 鈴木 亜希



★ ツルのひとこと ★

鏡を見ると老女の顔が（ガックリ）
生れたからには、死ぬまで生きなくてはなりません。
さあ、口角を上げてちょっぴりのボランティアを心掛け、
今日を生きよう！！（渡邊 光枝 記）

一向に明るい兆しが見えないまま、2021年が明けてしまいました。去年はほぼ一年、蟄居生活を強いられ、諸々の行動が制限されました。私が正式に会員になって七ヶ月程でこの様な事態になりました。

私も高齢で残された人生も僅か。この儘で行くと会員として何の役にも立てずに終わってしまうのでは、と考えてしまいます。

ある学者が“退屈”は人間をダメにし、更には老化を促進する故、退屈を感じる生活をしてはならないと言っていた事を思い出し、自身、退屈になりがちな今の生活ですが、出来るだけアンテナを張り巡らし、日々油断せず緊張しながらこの事態を何とか乗り越えられる様、努めたいと思っております。

このコロナ禍でも世の為、人の為に尽くされておられる（特に医療従事者）同じ世代の方々が沢山おられる事を考えれば、退屈だなどと口が裂けても言えません。改めて敬意と感謝を表すのみです。

早く微力ながら共にお役に立てる時が来る事を願っております。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

（吉本 正子 記）

去年は新型コロナウイルスで始まり治まることなく暮れていきましたが、新年も更に最悪な拡がりを受けてしまいました。非常事態宣言が出された今、昨年初めて出された時より対処法が少しずつ分かってきたためか、受け止める方の危機感がうすれてきてるようにおもいます。

コロナウイルスは感染しても無症状の人が多いこともあり感染が拡大し、そして感染後にはうつ状態になったり、いつ迄も匂いが分かりにくかったり、息苦しさがあったり、頭髮が抜け落ちてきたり等と、いろんな後遺症で苦しむ方が沢山いらっしゃる、というのがこのウイルスのまた恐いところだと思います。感染源はとにかく飛沫感染が非常に高いとのこと。

一人一人が注意に注意を重ね飛沫を飛ばさないように、飛沫を受けないようにと、感染を避ける行動をとることが大切のようです。もし感染したら自分だけの問題ではなく、むしろ家族や大切な人をも感染に巻き込み、それにより命に関わる程の事態を招いてしまう事もあると考えれば、自ずと慎重な行動がとれるのではと思っております。

つるみワイズメンズクラブに入会させて頂いて一年も満たないうちに、このような世の中になり去年は何のお役にもたてず過ぎてしまいました。今の状況ではコロナの終息を迎えるにはまだ時間が掛かるようにおもいますが、今年こそは微力ながら少しでもお役に立てる時がありますように願っております。

（松井 美津子 記）

後期高齢者を迎えて思うこと、父が64歳、義母が64歳で死亡、私の寿命も64歳かな？と置いていました。義母は、年金を貰えるようになったら、夫婦での旅行を楽しみにしていたのに…。二人の事を思い出し、60歳になった時、65歳まで待たず、年金受給手続きに郵便局へ行きました。郵便局の職員に「今貰うと30%減額です。あなたは長生きしそうだから65歳まで待っていた方が得ですよ！」と言われたのです。高齢者になった今、郵便局員の言うことをきいておけば良かったかな？と思うこの頃です。人生100歳時代、まだ25年もある。友達は「首からはっきりしているけど、首からはダメなのよ」と言います。私はその逆で、体力は自信があるけど、頭の方がだいぶ衰えてきたように思う。このままボケてきたら、ワイズの活動が出来るか心配になります。

「つるみクラブ」も2年目になりましたが、未だにYMCAとワイズの関係が理解できていないところもあったので、その悩みをワイズの先輩に話したら、的確なアドバイスをいただきました。理解力の無い私には心に響く説明でした。悩んでいたことが吹き飛び、ワイズの仲間の素晴らしさを再認識しました。「ささやかな献金、ささやかな奉仕を長い期間続けることが大事です。目立たない行動で結構です。自分に出来ることをすることが長続きの秘訣です。そしていつしか喜びを感じるでしょう。子どもたちの笑顔を感じながら……。」の結びの言葉を胸に秘め、年齢に負けないように活動をしていこうと誓った新年でした。（中村 純子 記）

友達から送られてきました。初笑いに。

😊川柳をお楽しみ下さいませ🍄🌱

- ◆日帰りで 行って見たいな 天国へ
- ◆延命は 不要と書いて 医者通い
- ◆三時間 待って病名 『加齢』です
- ◆目覚ましの ベルはまだかと 起きて待つ
- ◆起きたけど 寝るまで特に 用もなし
- ◆改札を 通れず よく見りゃ 診察券
- ◆誕生日 ロウソク吹いて 立ちくらみ
- ◆万歩計 半分以上 探し物
- ◆この頃は 話しも入れ歯も かみ合わず
- ◆目には蚊を 耳にはセミを 飼っている
- ◆留守電に『ゆっくりしゃべれ』と どなる父
- ◆いい夫婦 今じゃどうでも いい夫婦
- ◆マイケルの 真似を発作と 間違われ
- ◆名が出ない(あれ)(これ)(それ)で用を足す
- ◆探し物 やっと探して 置き忘れ
- ◆歳重ね もう食べられぬ 豆の数
- ◆LED 使い切るまで ない寿命

- ◆クラス会 食後は薬の 説明会
- ◆立ち上がり 用事忘れて また座る
- ◆無農薬 こだわりながら 薬漬
- ◆妖精と 呼ばれた妻が 妖怪に
- ◆眼薬を 差すのになぜか 口を開け
- ◆少ないが 満額払う 散髪代
- ◆景色より トイレが気になる 観光地
- ◆厚化粧 笑う亭主は 薄毛症
- ◆カード増え 暗証番号 裏に書き
- ◆妻旅行 おれは入院 ねこホテル
- ◆恋かなと 思っていたら 不整脈
- ◆深刻は 情報漏れより 尿の漏れ
- ◆へそくりの 場所を忘れて 妻に聞く
- ◆これ大事 あれも大事と ゴミの部屋
- ◆腰よりも 口につけたい 万歩計
- ◆何回も 話したはずだが『初耳だ』
- ◆婆さんよ 犬への愛を 少しくれ

1月例会プログラム

日 時：2021年1月8日(金) 11:00~12:00

場 所：横浜市鶴見中央地域ケアプラザ

主 席 者：久保、島田、久米、中村、松井、吉本、

電話参加：駒井、新改、渡辺

「報告事項」

- ・湘南/沖縄部 部長 2021：若木一美（とつか）
- 2022：(八景)、2023：(厚木)、2024：(つるみ)

「協議進行」：クラブ総会（出席6名、電話参加3名：

出席過半数以上により成立）

1. 2021年7月よりの役員人事
2. 継続人事 22年まで：エクステンション委員：
久保勝昭、久米康子、駒井恵美子
3. 2021年4月より例会の曜日及び始業時間の変更
場 所：横浜市鶴見中央地域ケアプラザ
例会日：第二木曜日 時間：15:00~18:00
★15:00~16:00 役員会（役員以外でも出席可）
★16:00~18:00 例会（基本的には多目的ホール）
4. 会計報告

「連絡事項」

- ・2021年2月12日(金) 例会 18:00：20:00

2021年1月例会データ

		1月出席者数		出席率
メンバー	9名	メンバー	9名	100%
計	9名	合 計	9名	

<役員会>

非常事態宣言発出のため

役員会を中止とする。

今後の予定

つるみクラブ例会

2021年2月12日(金)

18:00~20:00